

【様式第 4 号】

令和 7 年度 第 6 回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 ほどほどの会 会議録	
日時	令和 7 年 9 月 16 日(火)15:30~17:30
開催場所	常盤台病院
出席者	田中(わおん)、加藤(リンク)、深澤・松浦(常盤台病院)、山本(区役所)、田村(基幹相談支援センター)、霜島、新井田(あかね工房)、佐藤若・大方(生活支援センター)(敬称略)
欠席者	
開催形態	公開(傍聴人: 名)・ 非公開
議 題	1. 普及啓発について 〈下半期スケジュールについて〉※別紙参照 ① OT 見学会の実施(参加:ほどほどの会参加者) ② 次年度に向けて、OT ほどほどの会のプログラム内容協議 →松浦氏よりご意見いただく 〈社会資源紹介動画について〉 ① 動画依頼先 ・ほどほど参加事業所の他、区精神 net 参加事業所にもお声かけ ・住まい(GH 等)・通所・訪問・就労それぞれに依頼 ・依頼方法→有志募集(参加状況を見ながら事業所選定し、ほどほどからも声かけ) ② 動画内容(テロップ+写真) ☆ほどほどにてフォーマット化し依頼する(10 月区精神 net 全体会にてお知らせ) ・写真(外観・内観・活動中の様子) ※最低でも各1枚写真を用意してもらい、写真へのコメントを一言もらう ・利用者さんの声(可能であれば) ・事業所概要 - 最寄りからの距離 - どのようなサポートが受けられるか?できること、できないこと ・看護師に伝えたいメッセージ・どのように資源を活用してもらいたいのか - 地域事業所への相談・見学のタイミング - 退院までに病院でやってほしいこと(これだけは) ③ 動画公開範囲 自立協HPにて公開 〈検討事項〉 来年度 OT ほどほどの会実施について病院に確認 R8年度ほどほどの会参加者について→港北病院へのお声かけ再開時期等 2. 出張あかね工房振り返り 〈概要〉 ・9/10(水)11:00~13:00 あかね工房での作業体験+お昼ご飯 11:00~12:00 作業体験(ネックレスの台紙つけ)

12:00~13:00 お昼

・参加者 4 名（男性2名、女性2名）

うち 3 名は前回からの継続参加、1 名は長期入院をされている方
スタッフ 松浦氏、三宮氏、基幹橋本氏

・参加された方皆さんが非常に丁寧に作業をしてくださった

・「お昼がおいしかった」「実際に来てみたい」という声が挙がっている。

〈OT・松浦氏より〉

・普段OTではやらないような作業も、皆さんできていた

→環境によって見える本人像や本人ができることも変化、その人らしさが出る

・退院に関して意欲はわからない方でも「自分でもできる」と思ってもらえる機会になる

・お昼、食事も入院中に食べられないものもありモチベーションになったのでは

・また参加したいかという質問に参加者全員が挙手をされた

〈次回の予定〉

日程:R8 年 2 月、3月

内容:院内にて、退院後の生活体験について、あかね利用者との座談会(2月)

GH見学会(3月) ※外食をする場合は 1 病棟のみの参加

→詳細はOT松浦氏と検討。R8.1 月のほどほどの会にて日時・内容の確認

3. 次回内容

・OTプログラム見学会、次年度協働活動について

次回: 10 月 21 日(火)15:30 ~

場所: 常盤台病院